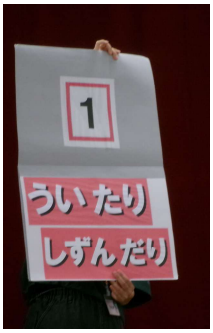
９月のお楽しみ会は、サイエンスショーでした

生命の海科学館の方が来てくれ、様々な実験を見せてくれました。科学の面白さを目の前で体感し、どの実験も夢中で見ていた子ども達です。日々の保育の中でも「すごい！面白そう！やってみたい！」の気持ちにつながる経験を大切にしていきたいです。







子ども達に身近なボールや野菜を使って「水に浮くか・沈むか」クイズ形式で実験してくれました。クイズに正解するととても嬉しそうな子ども達でした。野菜は、土の中にできるものは「沈む」土の上にできるものは「浮く」と教えてもらいました。トマトは例外で、甘いほど沈むと聞き、子ども達も驚いていました。





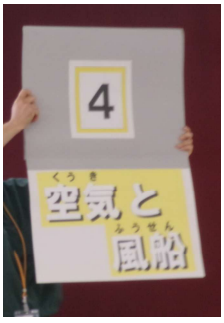

紐を引く角度によって動く方向が変わったり、物によって進む方向が変わったりする実験を見せてもらい、子ども達は「なんで？」と、とても不思議そうでした。

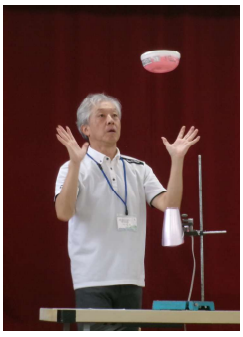






目に見えない空気を、煙を使って見えるようにした実験では、ダンボールの空気砲から煙（空気）の輪が出てくると、子ども達は大興奮。動いていく様子に目が釘付けでした。






ドライヤーを使ってカップを浮かせたり、風船の輪を風でクルクル回したりする実験では、様々な物が手から離れて浮くと歓声が上がっていました。